

JT-60 制御棟照明器具更新工事

仕 様 書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
管 理 部 工 務 課

目 次

1. 工 事 概 要	
(1) 工 事 名 称	1
(2) 工 事 場 所	1
(3) 工 期	1
(4) 工 事 目 的	1
(5) 工 事 種 目	1
(6) 工 事 概 要	1
(7) 設 計 図	1
(8) 別 途 工 事	1
2. 工 事 仕 様	
(1) 共 通 仕 様	2
(2) 特 記 仕 様	2
ア. 一般共通事項	2
イ 支給品、貸与品	2
ロ 管理区域作業	2
ハ 提 出 書 類	2
ニ 設 計 変 更	3
ホ 下 請 業 者 等	3
ヘ 官 庁 手 続	3
キ 発生材の処分	3
ク そ の 他	3
イ. 工事種目別特記事項	
イ 照明器具更新工事	5
ロ 撤去工事	5
3. 試 験 ・ 検 査	
(1) 一 般 事 項	5
(2) 試 験 ・ 検 査	5
(3) 試 験 ・ 検 査 項 目	5
(4) 試 験 ・ 検 査 区 分 表	6

1. 工事概要

(1) 工 事 名 称	JT-60 制御棟照明器具更新工事
(2) 工 事 場 所	茨城県那珂市向山 801 番地 1 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。） 那珂フュージョン科学技術研究所 JT-60 制御棟
(3) 工 期	契約日から令和 9 年 3 月 12 日までとする。
(4) 工 事 目 的	本工事は、産学共同研究開発のための供用環境の改善と老朽化対策を実施し、民間への供用を加速することを目的として、経年による機能劣化並びに交換部品の入手が困難となっている、JT-60 制御棟の照明器具を更新するものである。
(5) 工 事 種 目	ア. 照明器具更新工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 式 イ. 撤去工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 式
(6) 工 事 概 要	ア. 照明器具更新工事 照明器具の更新を行う。 イ. 撤去工事 照明器具の撤去を行う。
(7) 設 計 図	あり（8 枚）
(8) 別 途 工 事	なし

2. 工事仕様

(1) 共通仕様

本工事仕様書及び図面に記載されていない事項は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（最新版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（最新版）」及び「公共建築設備工事標準図（最新版）」によるものとする。

(2) 特記仕様

7. 一般共通事項

(7) 支給品、貸与品

A. 支給品

無償にて次を支給する。ただし、使用については承諾を得ること。

(A) 工事用電力

(B) 工事用水

B. 貸与品

無償にて次を貸与する。

(A) 下小屋、材料置場等の敷地

ただし、下小屋、材料置場等の設置については、あらかじめ QST 監督員と打合せ、承諾を得るものとする。

※支給品及び貸与品については、契約条項のとおりとする。

なお、QST が支給品及び貸与品の所在地の確認を求めた場合は、受注者はこれに協力するものとし、紛失等の異常時には速やかに報告することとする。

(イ) 管理区域作業

なし

(ウ) 提出書類

A. 実施工程表 3 部

B. 試験・検査要領書 2 部

C. 工事日報（那珂フュージョン科学技術研究所の様式） 1 部

D. 竣工図書

工事が竣工した際に作成する竣工図は以下のとおりとする。

ただし、工事内容又は工事規模により作成要領が異なる場合があるため、QST 監督員と打ち合わせるものとする。

(A) 竣工図（簡易製本） 1 部

i 設計図に準じた図面等（機器仕様表を含む）とし、構成は下記とする。

・目次（那珂フュージョン科学技術研究所の様式）

・工事概要

・竣工図

・機器完成図

・機器取扱説明書

・その他

ii 製本サイズは、A4 版とする。

iii 装丁は、簡易製本として表紙に工事名称等を記入する。

(B) 竣工図（金文字製本） 2 部

i 承認された竣工図（簡易製本）と同様とする。

ii 製本サイズは、A4 版とする。

iii 装丁は、原則として黒表紙に金文字で工事名称等を記入する。

(C) 竣工 CAD データ 1 部

承認された竣工図（簡易製本）と同じ内容を DWG (AUTOCAD) 形式もしくは、DXF 形式及び PDF 形式で CD (DVD 含む) に記録して提出する。

E. 工事写真 1 部

(A) 撮影箇所

- i 工事竣工後では確認困難な箇所。
- ii 埋設される工事で、長さ、厚さ等明確な寸法で確認を要する箇所。
- iii 設計変更の部分。
- iv その他主要な工程あるいはQST 監督員の指示する箇所。

(B) 写真サイズ

原則としてカラー写真（E 版）とする。

デジタルカメラで撮影する場合は、国土交通省が定めた「営繕工事写真撮影要領」有効画素数 100～300 万画素数程度の仕様とする。

(C) 装丁

写真は、撮影箇所及び作業内容を表示するとともに、表紙に工事名称等を明記したアルバムに貼付して提出する。

F. 官庁申請に必要な書類 必要数

G. 各種試験検査記録表類 必要数

H. 施工図 必要数

I. 工事書類提出指示書に示す提出書類 必要数

J. その他 QST 監督員が指示するもの 必要数

(エ) 設計変更

A. 設計変更が生じた場合の数量の増減に用いる工事費単価は、当初に契約した単価に基づき決定するものとする。

B. 新たな項目を追加した場合の工事単価は、両者協議のうえ決定するものとする。

C. 設計変更に関わる共通費は、設計変更により増減する直接工事費に伴って増減するものとする。

D. 工事数量の計算は、QST 作成の図面ないし、QST の承諾した請負業者作成の施工図及び測量図により行うものとする。

E. 数量は、全て製品（仕上がり）の数量（重量）による。

(オ) 下請業者等

A. 指定の業者あるいは品目仕様については、代替を認めない。また、各種下請業者についても必ず QST 監督員の承諾を得た者でなければならない。

B. 建設業法に基づく施工体制台帳を作成した場合は、施工体制台帳及び施工体制図を QST 監督員に提出する。

(カ) 官庁手続

請負業者は、QST が各種検査（手続き含む）を受ける場合は、申請書及び資料（計算書等を含む）の作成及び労力の提供を含め全面的に協力しなければならない。

(キ) 発生材の処分

A. 発生材（撤去品等）は、鋼材及びその他に区分し、QST 指定場所に整理し引き渡す。

(ク) その他

A. 請負業者は、工事が竣工しても当 QST の検査に合格し、引き渡し完了するまではその工事目的物を管理しなければならない。また、その工事目的物に他の工事を行うときは、協力するものとする。

B. 本工事は、原則として工事仕様書及び添付図面に従って施工するものであるが、些少の部分であって一切記載していない事項といえども当然必要と認められるものは、QST 監督員と協議のうえ受注者の負担において確実に施工するものとする。

C. 本工事施工の際は、建物、地下埋設物及び室内の器物等を毀損しないように注意するとともに、万一毀損した場合は QST 監督員の指示に従って同等の材料にて速やかに復旧するものとする。

- D. 本工事に使用する材料を搬入するときは、QST 監督員の指示する位置に整理し、その保管は責任をもって行うものとする。
- E. 作業は、下記の規則を遵守しなければならない。
- (A) 建築基準法
 - (B) 消防法
 - (C) 電気設備に関する技術基準を定める省令及びその解釈
 - (D) 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・最新版）
 - (E) 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・最新版）
 - (F) 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・最新版）
 - (G) 日本産業規格（J I S）
 - (H) 電気学会電気規格調査会標準規格（J E C）
 - (I) 日本電機工業会規格（J E M）
 - (J) 日本電線工業会（J C S）
 - (K) 電気技術規程（J E A C）
 - (L) グリーン購入法
 - (M) 那珂フュージョン科学技術研究所電気工作物保安規程・同規則
- F. QST が行う別途工事とのトラブルがないよう、QST 監督員との連絡を密にとり、工事全体の円滑な推進に協力するものとする。
- G. 工事に必要な諸手続（法令上及び所内規程）は請負業者の責任において行うこと。なお、詳細についてはQST 監督員と協議をするものとする。
- H. 工事で使用する機器は、「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）」に定められた基準の機器を積極的に使用するものとする。
- I. 請負業者は、安全上重要な作業等について「工事・作業安全マニュアル」に従うこと。
- J. 本工事で火気使用に当たっては、適切な防火対策を講ずること。
- K. 本工事で使用する測定機器類は、校正されたものを使用すること。
- L. 本工事の着工前には、必ず実施工程表、施工図を提出しQST 監督員の承諾を得ること。
- M. 工事の実施に当たっては、関係法令ならびにQST 内規その他関係諸規定等を遵守し、特に工事の安全には十分配慮し実施すること。
- N. 工事進捗に際し、綿密な計画による工程を組み、工事材料、労働安全対策等の諸般の準備を行い、工事の安全、かつ、迅速な進捗を図ること。また、作業進行上、既設物の保護に留意し、そのために必要な処置を講ずるとともに、災害や盗難その他の事故防止に努めること。
- また、当QSTの業務は特殊性に富んでいることを十分に認識し、構内の作業でトラブル（人身事故、火災等）を発生させた場合、たとえそれが些細なものであっても外部に与える影響は甚大なものであり、国民の信頼を損ねることがないように、安全衛生管理には特に注意を払うこと。トラブル以外として、工事に伴って発生する煙、排水、音、におい等が、QSTの通常業務において見られないものであれば、周辺住民に不安感を与えることに十分留意し、その懸念がある場合には、作業方法についてQSTと綿密に協議すること。
- O. 外国籍の者の入構、また、日本国籍の非居住者の入構がある場合は、入構する2週間前までにQST 監督員に外国人来訪者票を提出すること
- P. 本工事は、現場代理人を常駐させることとする。

イ. 工事種目別特記事項

(ア) 照明器具更新工事

LED 照明器具	: 公共施設型番	型式: LRS20-4-48	× 477 台
LED 照明器具	: 公共施設型番	型式: LSS10-4-48	× 29 台
LED 照明器具	: 公共施設型番	型式: K0-LRS11-D10	× 17 台
LED 照明器具	: 公共施設型番	型式: LDS2-SK1-LBF11	× 22 台
LED 照明器具	: 公共施設型番	型式: LBF3MP/RP-4-20	× 7 台
LED 照明器具	: 公共施設型番	型式: LSS10-2-30	× 5 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XLX800VENC LE2 (相当品可)	× 10 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XLX860AENJ LE9 (相当品可)	× 12 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XFX459KEN LE9 (相当品可)	× 66 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XFX430CEN LE9 (相当品可)	× 10 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XFX420REN LE9 (相当品可)	× 41 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XFX430REN LE9 (相当品可)	× 9 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XFX230KEN LE9 (相当品可)	× 2 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XLW433DENZ LE9 (相当品可)	× 6 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: XND0657WV LE9 (相当品可)	× 3 台
LED 照明器具	: パナソニック株製	型式: LGB12625 LE1 (相当品可)	× 4 台
ケーブル	: EM-EEF1.6 mm-3C		× 700m

(イ) 撤去工事

今回の工事で不用となる以下の既存機器を撤去すること。

照明器具 × 1 式

ケーブル × 1 式

撤去品は構内指定の撤去品置場へ搬入すること。

3. 試験・検査

(1) 一般事項

ア. 試験・検査はあらかじめ「試験・検査要領書」を提出し、QST 監督員の承諾を得た後、実施する。

イ. 試験・検査要領書は法令、規格、基準等に定められた要件を満たすとともに、設計図書内容を確認出来るものとする。

ウ. 試験・検査が完了したときは、速やかに試験・検査記録を含む「試験検査報告書」を提出する。

エ. QST 監督員の立会の有無にかかわらず、全てのデータを整理して提出する。

オ. 試験・検査の立会

(ア) 別途定める項目について立会試験・検査を行うものとする。

(イ) 事前に、試験・検査項目、日時及び場所などを QST 監督員に通知するものとする。

(ウ) 試験・検査に必要な機材及び労力は全て請負業者が負担するものとする。

(2) 試験・検査

ア. 工場試験・検査

なし

イ. 現地試験・検査

据付完了後、「(4) 試験・検査区分表」に基づき、試験・検査は全て請負業者の責任において実施するものとする。

ウ. 竣工検査

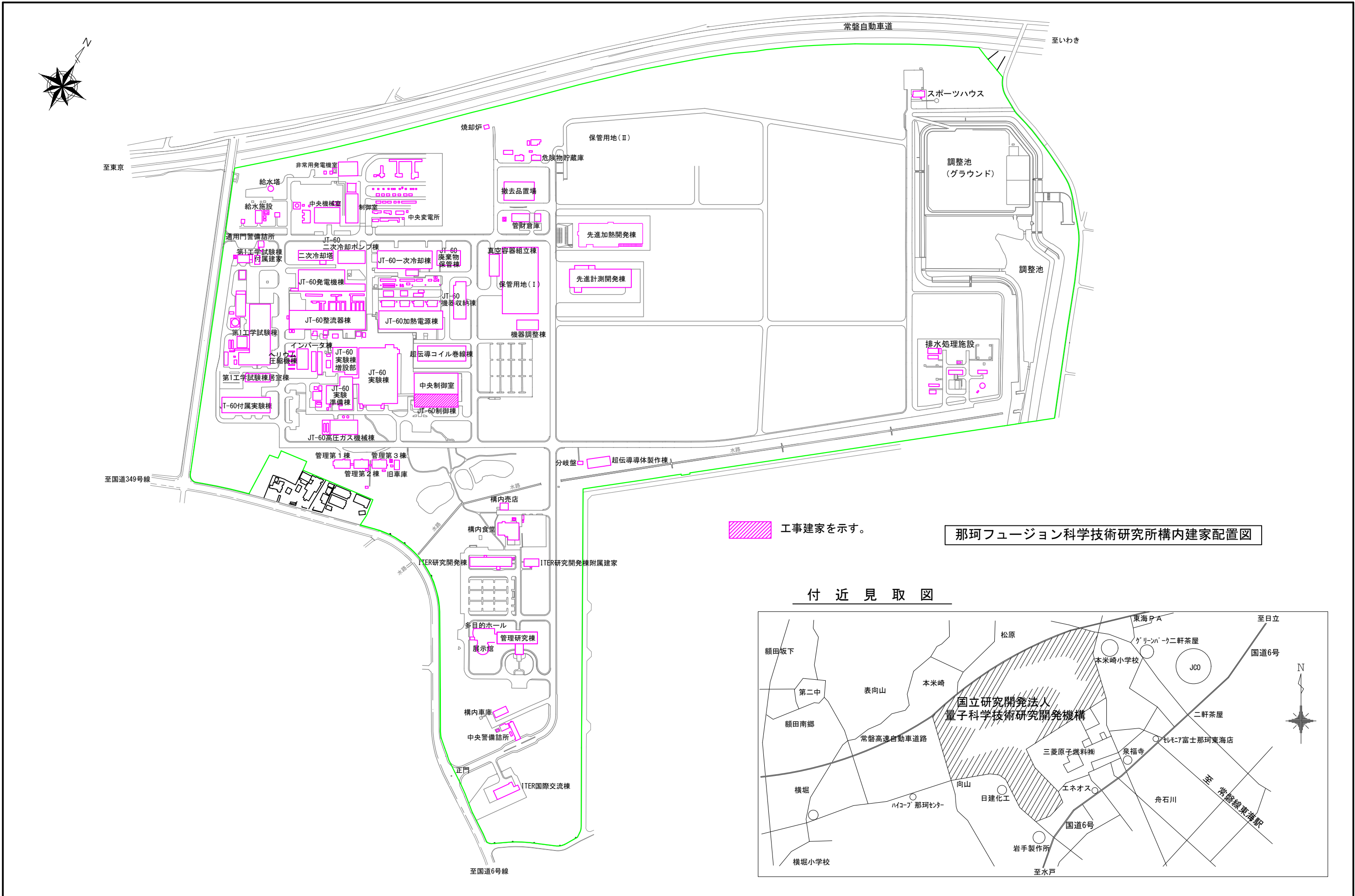
上記検査のほか、工事請負契約に伴う工事が竣工したとき「竣工検査」を実施するものとする。

(3) 試験・検査項目

(4) 「試験・検査区分表」によるものとする。

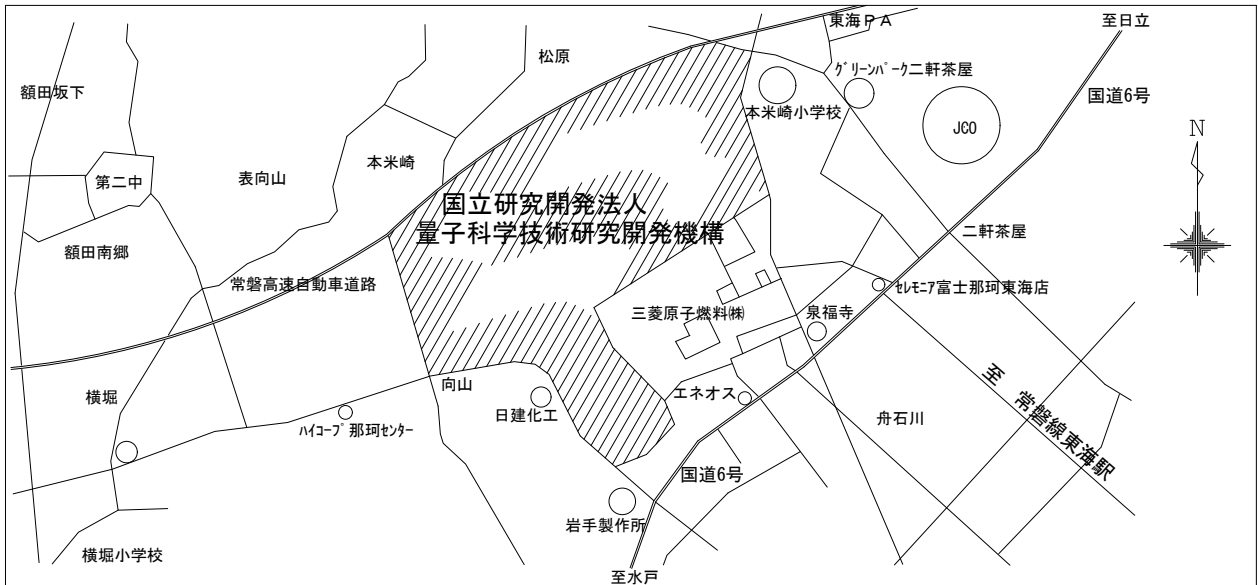
(4) 試験・検査区分表

No.	試験・検査対象項目		材料 検査	外形 検査	寸法 検査	耐圧漏洩 検査	滴水 試験	通水 試験	点灯 試験	照度 試験	浸透探傷 試験	据付 検査	絶縁抵抗 試験	絶縁耐電圧 試験	溶接部外観 検査	配置員数 検査	系統 検査	備考
1	LED照明器具	工場試験・検査																
		現地試験・検査	◎	◎					◎	◎		◎	◎				◎	◎
2	ケーブル	工場試験・検査																
		現地試験・検査	◎	◎									◎					

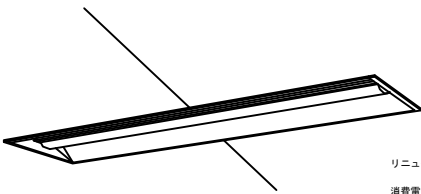
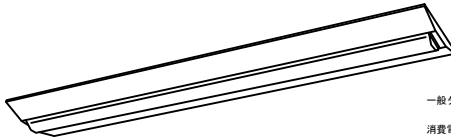
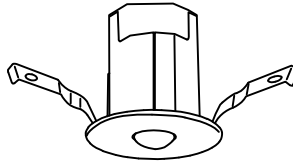
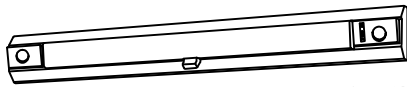
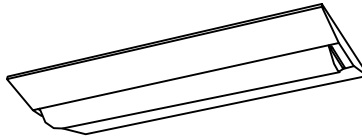
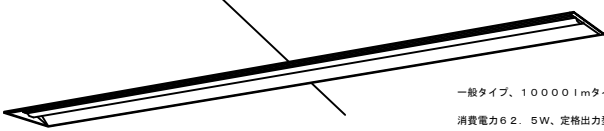
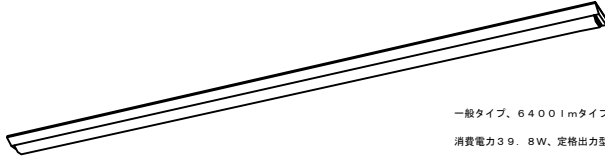
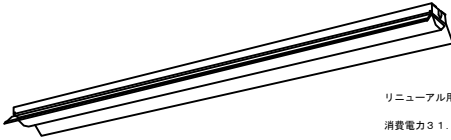


那珂フュージョン科学技術研究所構内建家配置図

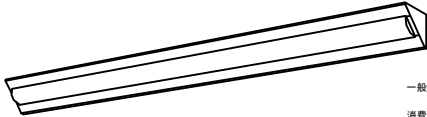
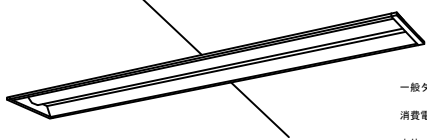
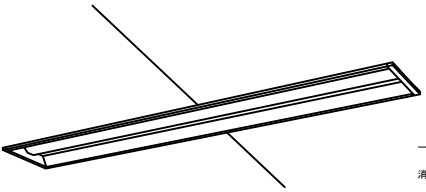
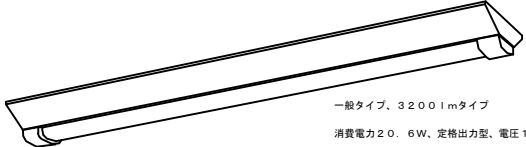
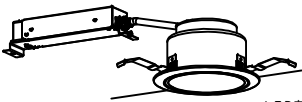
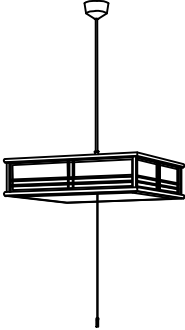
付 近 見 取 図



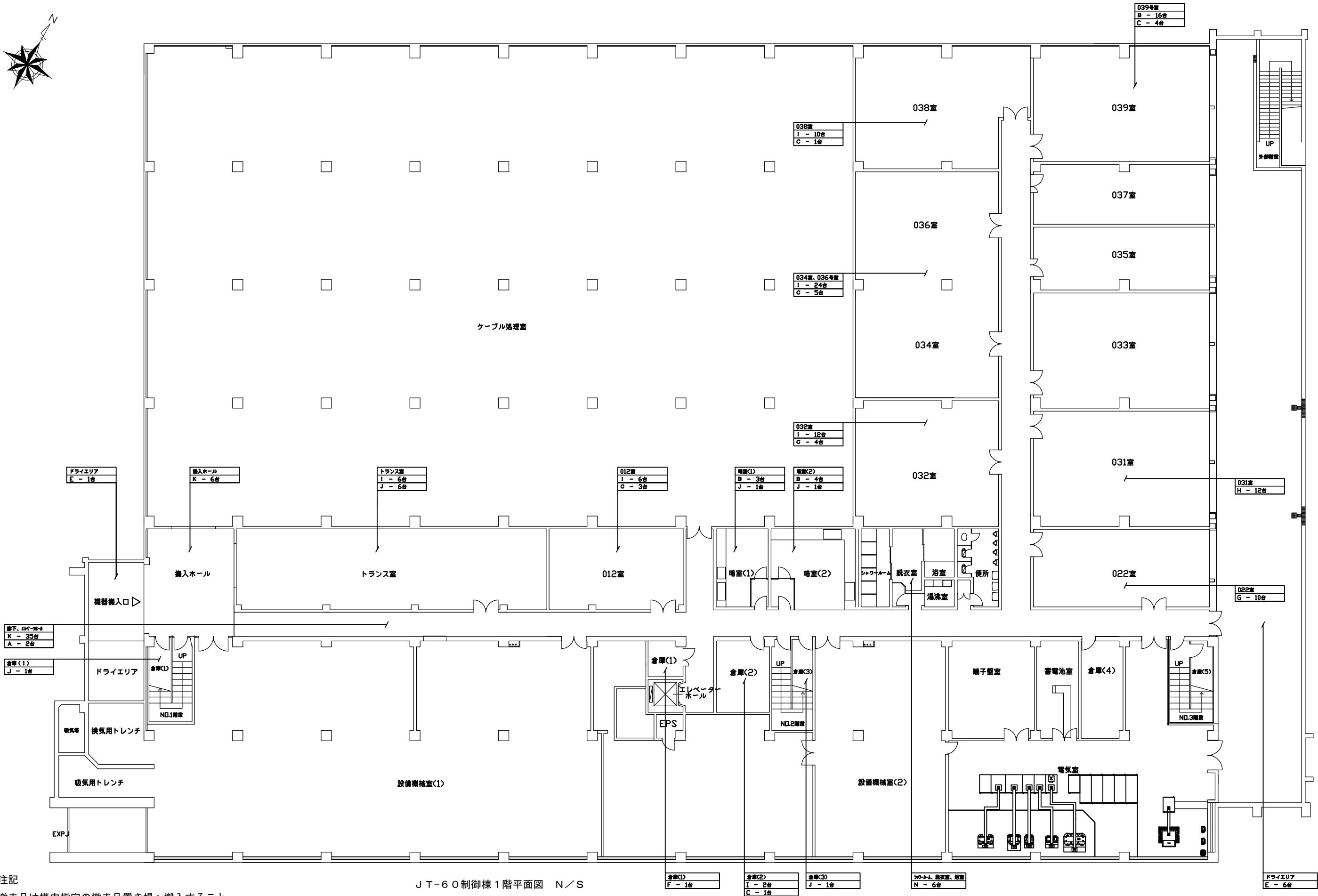
記 事	 量子科学技術研究開発機構 那珂フュージョン科学技術研究所 管理部 工務課	工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事		受理番号	R8-016	
		図面名称	那珂フュージョン科学技術研究所建家配置図		設計年月日	令和8年6月	
		図面番号	E-01		承認	審査	設計

A iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W300 ZERO CO2 (ライトバー)  リニューアル用、一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100〜242V 本体：亜鉛鋼板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 公共施設型番 LRS20-4-48	B iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W230 ZERO CO2  一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100〜242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 公共施設型番 LSS10-4-48	C LED非常灯電源別置形 ZERO CO2  φ100、低・中天并用（〜6m） LED内蔵、非常時：非常用LED点灯／常時消灯 電圧：AC／DC100V 非常灯評定番号：LCLE-001 レンズ：ガラス 枠：アルミダイキャスト（ホワイトつや消し仕上げ）、本体：銅板 公共施設型番 K0-LRS11-D10
D 一体型階段灯通路誘導灯兼用型 ミドルタイプ40形  ひとセンサ段照光30分、H132形器具1灯相当 非常時本体結込LED点灯、非常灯評定番号：LALÉ-015 本体：銅板（白色塗装）、レンズ：ガラス 常用光ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 電圧：100〜242V対応、蓄電池：ニッケル水素蓄電池 常用光ユニット：光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 自己点検機能付、リモコン：FSK90910K（別売） 公共施設型番 LDS2-SK1-LBF11	E LEDウォールライト 40形  LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光東2210lm、消費電力19.9W、電圧100〜242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23 公共施設型番 LBF3MP/RP-4-20	F iDシリーズ直付型20形 Dスタイル W230 ZERO CO2  一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.1W、定格出力型、電圧100〜242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 公共施設型番 LSS10-2-30
G iDシリーズ埋込型110形 下面開放型 W300 ZERO CO2 (ライトバー)  一般タイプ、10000lmタイプ 消費電力62.5W、定格出力型、電圧200〜242V 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 埋込XLX800VENCLE2	H iDシリーズ直付型110形 Dスタイル W150 ZERO CO2  一般タイプ、6400lmタイプ 消費電力39.8W、定格出力型、電圧100〜242V 本体：亜鉛鋼板（白色） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLX860AENJLE9	I iDシリーズ直付型40形 反射笠付型 ZERO CO2 (ライトバー)  リニューアル用、一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100〜242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XFx459KENLE9

記 事	量子科学技術研究開発機構 那珂フュージョン科学技術研究所 管理部 工務課	工事名称 JT-60制御棟照明器具更新工事	受理番号 R8-016
		図面名称 照明器具姿図	設計年月日 令和8年6月
		図面番号 E-02	承認 審査 設計

J	i Dシリーズ直付型 4 0 形 コーナーライト	K	i Dシリーズ埋込型 4 0 形 下面開放型 W190	L	i Dシリーズ埋込型 4 0 形 下面開放型 W190
ZERO CO2 (ライトバー)  一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		ZERO CO2 (ライトバー)  一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		ZERO CO2 (ライトバー)  一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	
パナソニック 直付XFX430CENLE9		パナソニック 埋込XFX420RENLE9		パナソニック 埋込XFX430RENLE9	
M	i Dシリーズ直付型 2 0 形 反射笠付型	N	i Dシリーズ直付形 4 0 形 Dスタイル 防湿型・防雨型 W230	O	ダウンライト 60形
ZERO CO2  一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		ZERO CO2 (ライトバー)  一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）＋アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		 LED内蔵くワコンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3500K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角30度、光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 器具光束：580lm、消費電力：4.2W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ125	
パナソニック 直付XFX230KENLE9		パナソニック 直付XLW433DENZLE9		パナソニック ダウンライトXND0657WVLE9	
P	LEDペンダント	Q		R	
 昼光色（6200K）、Ra83 器具光束3405lm、消費電力28.1W、電圧100V 引掛シーリング方式、ブルスイッチ付 セード：プラスチック（乳白つや消し）、枠：プラスチック（白木調） 丸型フランジ付、番光スイッチつまみ付					
パナソニック LGB12625LE1					

記 事	 量子科学技術研究開発機構 那珂フュージョン科学技術研究所 管理部 工務課	工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事		受理番号	R8-016		
		図面名称	照明器具姿図		設計年月日	令和8年6月		
		図面番号	E-03		承認		審査	



注記
撤去品は構内指定の撤去品置き場へ搬入すること

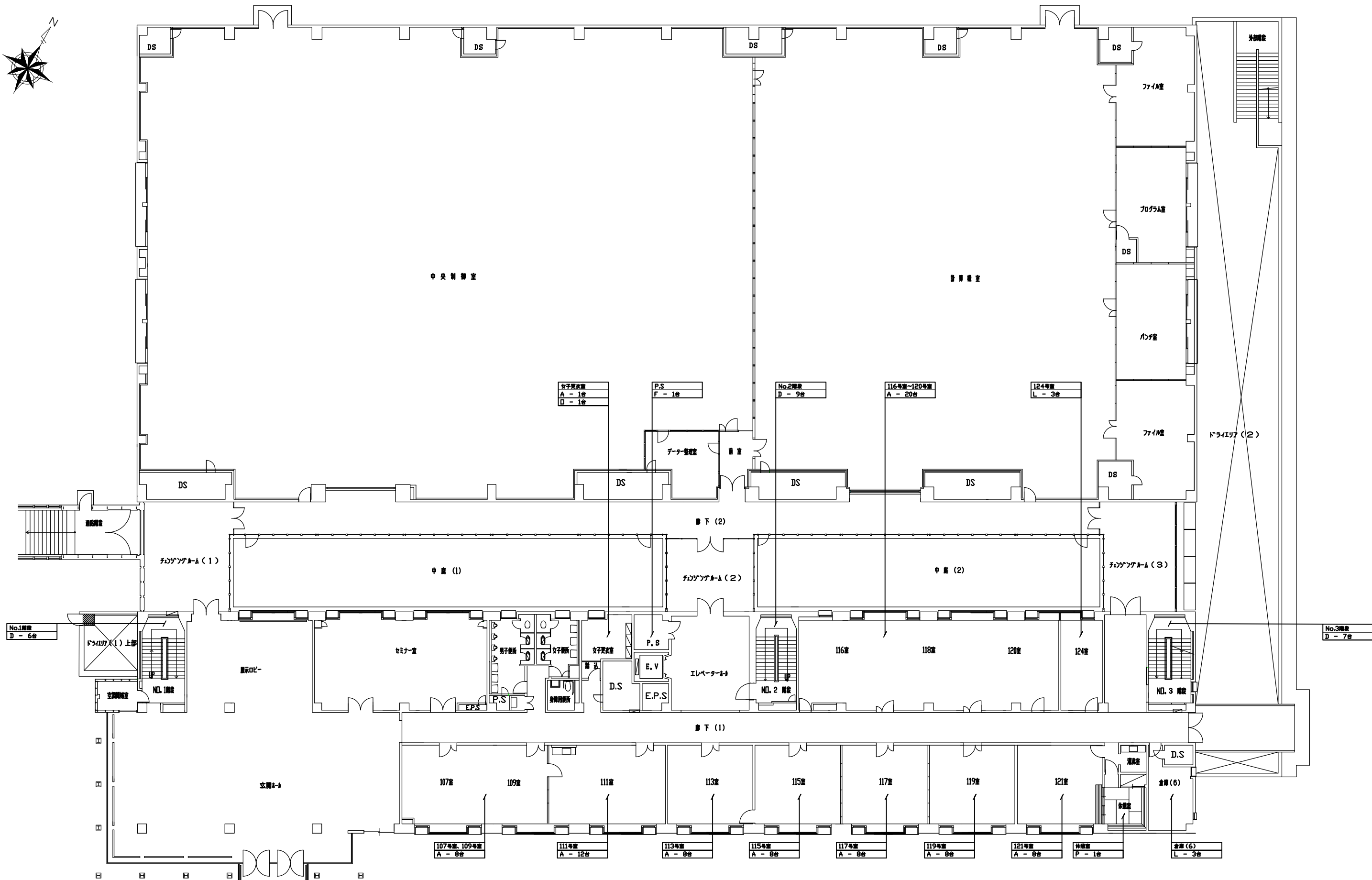
J T - 6 0 制御棟 1 階平面図 N / S

記 事



量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
管理部 工務課

工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事	受理番号	R8-016
図面名称	地下1階平面図	設計年月日	令和8年6月
図面番号	E-04	承認	審査
		設計	



注記
撤去品は構内指定の撤去品置き場へ搬入すること

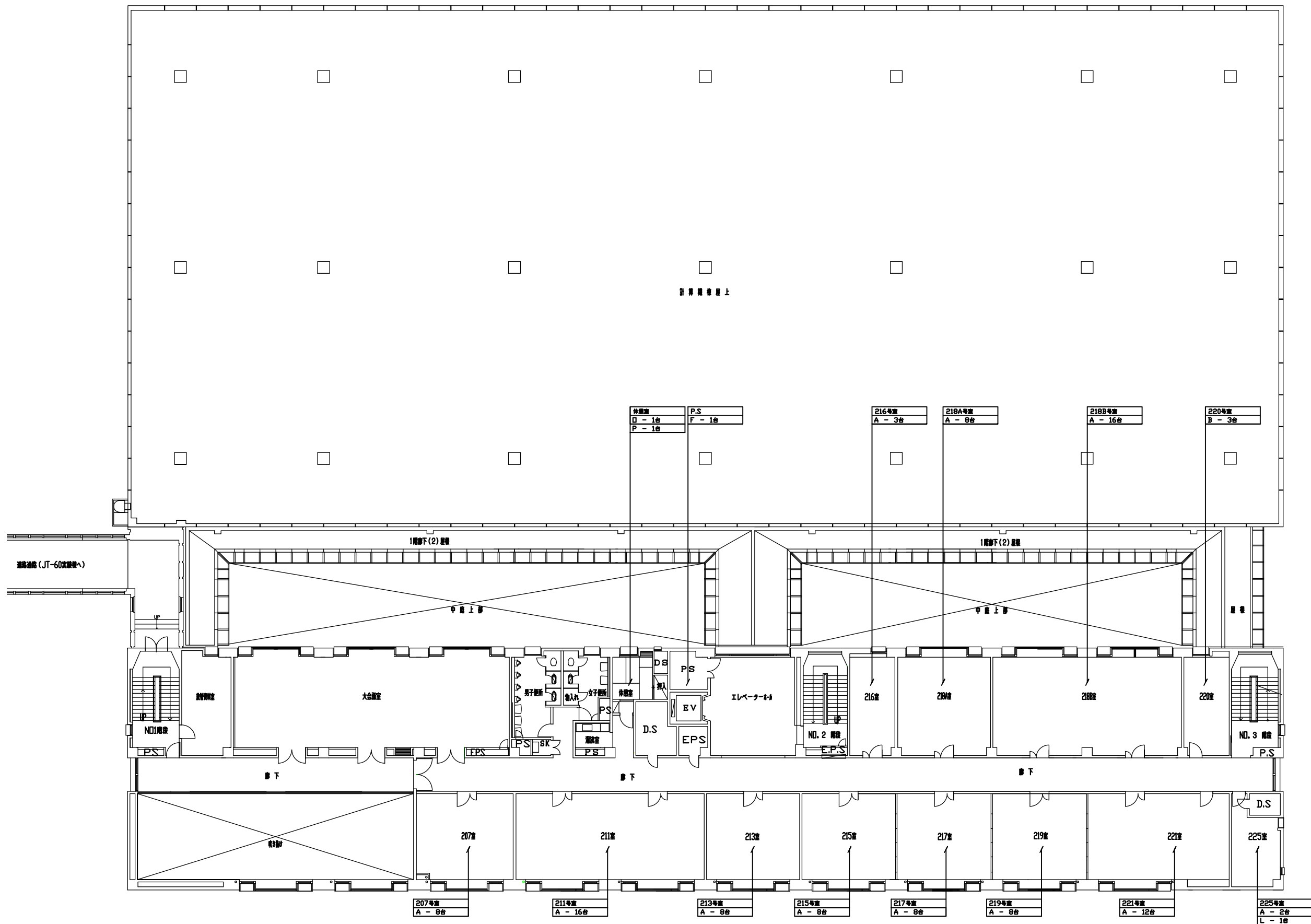
JT-60制御棟1階平面図 N/S

記 事



量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
管理部 工務課

工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事	受理番号	R8-016
図面名称	1階平面図	設計年月日	令和8年6月
図面番号	E-05	承認	審査
		設計	



注記
撤去品は構内指定の撤去品置き場へ搬入すること

J T - 6 0 制御棟 2 階平面図 N / S

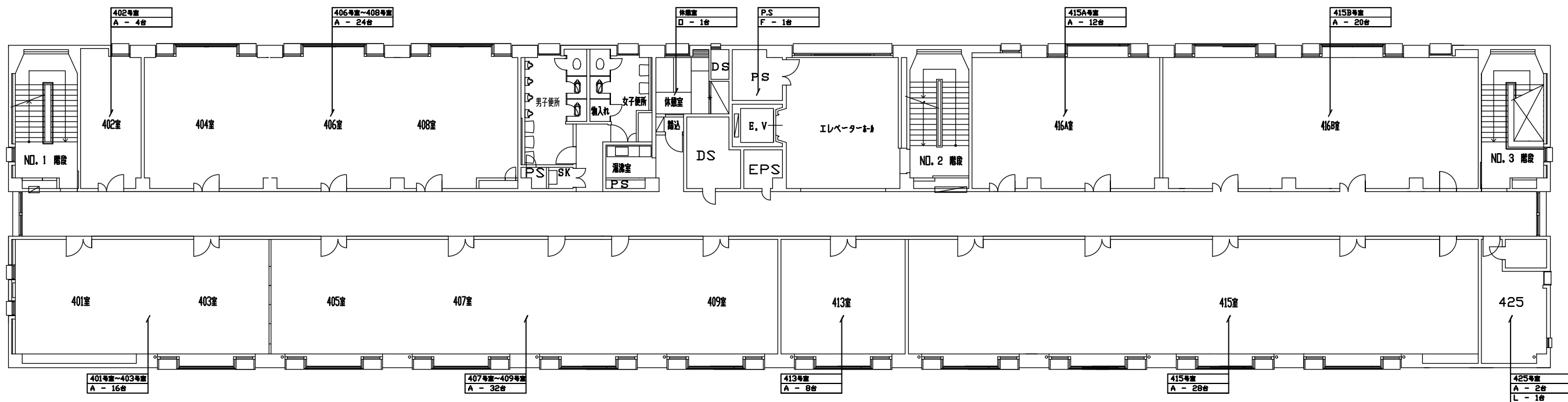
記 事



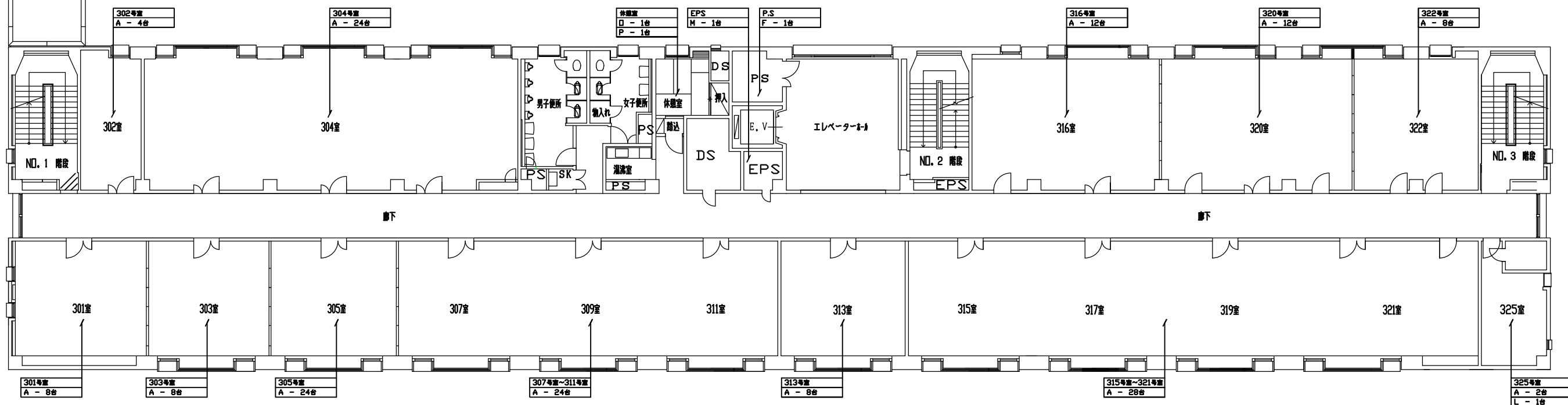
量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
管理部 工務課

工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事
図面名称	2階平面図
図面番号	E-06

受理番号		R8-016	
設計年月日		令和8年6月	
承認		審査	設計



JT-60制御棟4階平面図 N/S



JT-60制御棟3階平面図 N/S

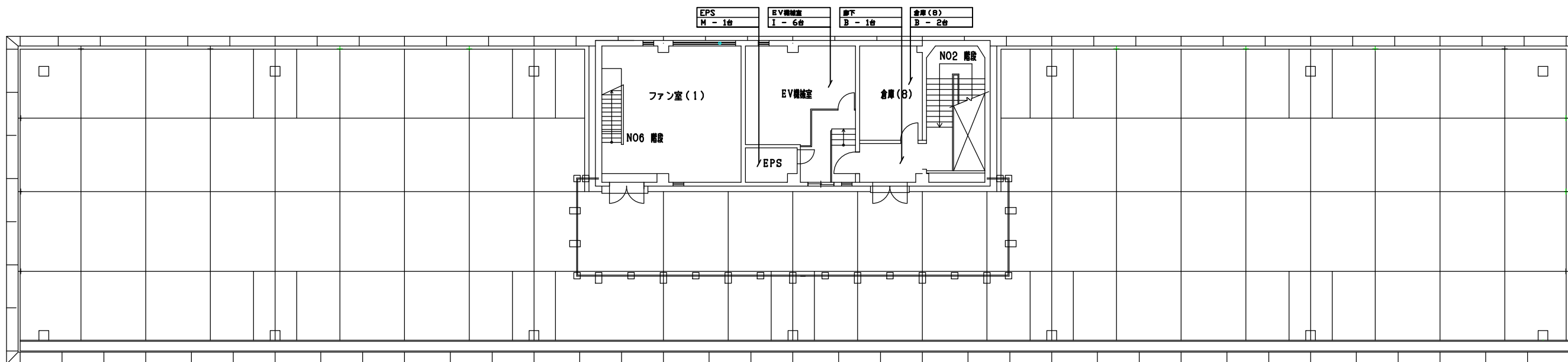
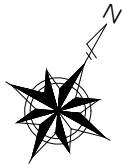
注記
撤去品は構内指定の撤去品置き場へ搬入すること

記 事



量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
管理部 工務課

工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事	受理番号	R8-016
図面名称	3階、4階平面図	設計年月日	令和8年6月
図面番号	E-07	承認	審査
		設計	



JT-60制御棟塔屋平面図 N/S

注記
撤去品は構内指定の撤去品置き場へ搬入すること

記 事	 量子科学技術研究開発機構 那珂フュージョン科学技術研究所 管理部 工務課	工事名称	JT-60制御棟照明器具更新工事		受理番号	R8-016	
		図面名称	屋上、塔屋平面図		設計年月日	令和8年6月	
		図面番号	E-08		承認	審査	設計